

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
- 1 東京大学の教育戦略の明示			
1. 学部教育・修士課程・博士課程の基本的な位置付けの検討			浅島理事 平尾副学長
2. 重点的に強化すべき分野の検討			浅島理事 平尾副学長
3. 学校教育法改正を踏まえた教員組織の形成			浅島理事 平尾副学長
	追加	4. 外国語による授業の抜本的強化	浅島理事 平尾副学長
- 2 理想の教養教育の追求			
1. 学術俯瞰講義の推進、全学的推進体制の形成			浅島理事
2. 学術統合化プロジェクトの成果の教養教育への還元など、先端的研究と学部前期課程基礎教育の創造的連携の推進			浅島理事
3. 基礎学力の強化と学志の向上をめざす平成18年度新カリキュラム実施への全学的支援、生命科学教育支援ネットワークによる教養教育支援、全学体験ゼミナールの全学的支援	改定	3. 平成18年度新カリキュラムの評価と改善、新しい教育コンテンツの開発、ファカルティ・ディベロップメントの推進	浅島理事
4. 教養教育開発機構の強化と東京大学の教養教育モデルの世界的発信	改定	4. 教養教育開発機構の強化・教養教育モデルの世界的発信	浅島理事
	追加	5. 包括型初年次教育のモデル開発と学習コミュニティの創成	浅島理事
5. 教養学部の「理想の教育棟」と教育IT化の体制強化	番号変更	6. 教養学部の「理想の教育棟」と教育IT化の体制強化	浅島理事
6. 東大に入ってよかったと新入生が感ずる駒場キャンパス学生用施設の整備	番号変更	7. 東大に入ってよかったと新入生が感ずる駒場キャンパス学生用施設の整備	浅島理事
- 3 知の構造化と融合領域の教育体制の創成			
A 「東京大学授業カタログ」に検索機能を搭載してweb上で公開			浅島理事
B すべての授業情報のデジタル・アーカイブ化			浅島理事
C UTOCW事業の推進による知の公開及びカリキュラムの構造化とその可視化の推進、情報通信技術を活用した教育環境の整備の推進			浅島理事
2 大学院教育の抜本的充実			
A 大学院教育振興施策要綱・大学院設置基準改正への対応			平尾副学長 浅島理事

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
B 大学院修士課程カリキュラムの整備と構造化の推進			平尾副学長 浅島理事
C 課程博士授与率の抜本的向上など博士課程教育の充実			平尾副学長 浅島理事
D 博士課程修了者の社会進出支援			平尾副学長 浅島理事
3. 学生の質の保証(成績・卒業認定の一層の厳正化、学業優秀者表彰など)			平尾副学長 浅島理事
4. 融合領域の教育体制創成とメジャー・マイナー制の導入			平尾副学長 浅島理事
A 学部レベルでは経済学部金融学科構想、理学部生物情報科学科構想、メディアコンテンツ学科構想などの具体化			浅島理事
B サステナビリティ学連携研究機構、生命科学教育支援ネットワーク、ASNET等の学部学科横断型組織の学部・大学院教育への参入			平尾副学長 浅島理事
C 大学院レベルでの医工連携などの推進			平尾副学長 浅島理事
5. 起業を目指す学生・研究者の育成のための東京大学アントレプレナー(起業家)道場実施の定例化	字句修正	5. 起業を目指す学生・研究者の育成のための東京大学アントレプレナー道場(学生起業支援プログラム)実施の定例化	山田理事
6. 従来部局ごとに積算されてきた学生定員について全学的な管理政策を検討			浅島理事 平尾副学長
- 4 連携型教育の積極的展開			
1. 環境・エネルギー問題等の課題に取り組むための文理融合教育研究方法論の徹底的追求と組織整備			平尾副学長 浅島理事
2. 人材育成・人材交流等多様な産学連携モデルの構築			平尾副学長 浅島理事
3. 海外教育拠点の可能性の検討も含めたグローバルな人材養成の展開			浅島理事
- 5 「人間教育」とキャンパスライフの充実			
1. 「人間教育」と学生の社会性の向上という視点をもった、学生の学習支援・メンタルケア・キャリアサポート体制の抜本的強化(学生支援センター構想)、それに対応する事務体制の整備			浅島理事 平尾副学長
2. インターンシップの充実、人間教育のために社会へ協力要請			平尾副学長 浅島理事
3. 学生の声を受け止め、不安に機敏に対処するシステムの形成、各キャンパスSOSシステム、成績評価に対する異議申立や指導教員変更希望などに対処するシステムの整備	改定	3. 学生の声を受け止め、不安に機敏に対処するシステムの形成、各キャンパスSOSシステム、成績評価に対する異議申立や指導教員変更希望などに対処するシステムの整備	平尾副学長 浅島理事

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
----	----	-----------	------

- 6 高度職業人教育・社会人向け教育の推進

1. 一般の大学院における職業人教育の見直しを行うとともに、専門職大学院、社会人を対象とした「エグゼクティブ教育プログラム」における高度職業人教育を推進

改定

1. 一般の大学院における職業人教育の見直しを行うとともに、専門職大学院、社会人を対象とした「~~エグ~~ゼクティブ教育

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
C 高輝度放射光研究施設計画	改定 (統合)	B 研究機構等の充実 (- 2 - 1 - Bから移動、 - 2 - 2 - Cと合体)	岡村理事 平尾副学長
	追加	C 萌芽的段階の研究支援	岡村理事 平尾副学長
D これらのプロジェクトの実施により柏キャンパスを活性化	改定 番号変更	3. 柏キャンパスに魅力あるプロジェクトの創成	岡村理事 平尾副学長
	追加	4. 附属病院の特性を生かした臨床展開研究の推進	平尾副学長 岡村理事
- 3 近年実施した新機軸に対するレビューと将来計画の再構築			
1. 大学院重点化、情報研究教育体制、柏キャンパス、駒場第二キャンパス			高橋理事
- 4 東大基金を活用した若手研究者支援			
1. 若手研究者の自立を促進する体制の充実			岡村理事 平尾副学長
2. 博士研究員(ポスドク)の待遇の標準化と誇りの持てるタイトルの付与			岡村理事 平尾副学長
- 5 附置研究所・センターにおける中核的学術機能の充実			
1. 附置研究所・センターにおける研究機能の強化、特に全国共同利用のもののみでなく、我が国の研究を先導する中核的研究拠点においてはその拠点機能の充実			岡村理事 平尾副学長
2. 附置研究所・センターにおける優れた研究・教育成果の体系的発信	入替	2. センター機能の明確化と高度化	高橋理事
3. センター機能の明確化と高度化	入替	3. 附置研究所・センターにおける優れた研究・教育成果の体系的発信	岡村理事
4. 研究所附属病院の特性を生かした研究教育活動の推進			平尾副学長 岡村理事
- 6 交流と連携による新しいモデルへの挑戦			
1. 高度な政策立案機能を持つ「政策ビジョン研究センター」(仮称)を設立し、未来社会や国際社会への貢献を意識した政策提言を実施することを検討			高橋理事
2. 人文学と社会科学を中心とする「高等研究所」(仮称)を設立し、既存の制度的及び学問的枠組みから自由に、長期的かつ複合的視野で人類と社会の在り方を考察する学問拠点を構築することを検討			高橋理事
- 7 公正で透明性の高い研究環境の構築			
1. 「研究に関する行動規範」が遵守されるシステムの確立			岡村理事
	追加	2. 研究費の不正防止対策の確立	岡村理事

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
- 8 研究成果の社会への還元を加速 1. ライセンシングの多様化への対応と実務蓄積(例:ライセンス対価としての株式等の取得) 2. 事例の蓄積・分析に基づく知的財産の管理・活用の戦略性の向上 3. ベンチャーを利用した成果の活用促進とそのためさらなるインフラ整備:東京大学ベンチャープラザ(仮称)の建設促進		3. 大学発ベンチャー支援施設での運営ノウハウの蓄積と、大学発ベンチャー支援メニューの充実 4. 大学発ベンチャーの健全なる成長を後押しするための環境整備	山田理事 山田理事 山田理事 山田理事
- 9 産学連携研究の更なる改革	改定 追加		

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
3. 部局パートナー(飛車角方式)の活用			辰野理事
4. 国際、産学連携等の機能別部局連携ネットワークの強化			辰野理事
5. ポスト知的財産本部整備事業への対応、研究成果の技術移転に関する専門人材の育成			辰野理事
6. 情報システムの強化に基づく教育研究情報の効率的な管理			辰野理事
- 2 教育研究支援職員の育成			
1. 教育研究支援職員の責任範囲を拡大し、任せることにより、その能力向上を図る			辰野理事
2. 教員と職員が一体となって経営に関する企画を行う体			

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
- 3 柔軟な組織試行による教育研究活性化の支援			
1. 多様なスタイルの教育研究活動の支援(「認定組織」や「アフィリエイト(アジャнкт)組織」)			浅島理事 平尾副学長
- 4 教職員の適切な評価			
1. 業務の効率的・効果的遂行と人材育成等のための職員評価の実施			辰野理事
2. 教育研究力の向上と教員評価のあり方の検討			濱田理事
- 5 働く意欲を喚起する給与等システムの東大モデルを構築			
1. 東京大学の強化への貢献にインセンティブを与える制度の検討			濱田理事
2. 東京大学の国際競争力を担保するような魅力ある勤務環境の整備			濱田理事
- 6 次世代育成支援及び男女共同参画のための環境整備			
1. 女性研究者支援の推進			辰野理事
2. 男女職員ともにワークライフバランスが可能なような勤務環境の整備			辰野理事
3. 学内の重要な役職における女性比率の向上			辰野理事
- 7 バリアフリーの実現と構成員の多様性を育むための環境整備			
1. ハンディキャップのある学生や教職員が、可能な限り健常者と同様な条件で活動できる仕組みの実現			平尾副学長 山田理事
2. バリアフリーなキャンパスの整備			西尾理事
3. バリアフリーシステムのあり方について学問的な体系化を図るとともに、バリアフリーに深い理解を持つ人材を育成			平尾副学長 山田理事
- 8 全学的意思決定システムとコミュニケーションの高度化			
1. 総長補佐の少数精鋭化・意思決定支援の強化			山田理事
2. 理事の責任体制の明確化と連携強化			山田理事
3. 適切な情報開示による総長室の活動の透明化			濱田理事
4. 総長・役員と、部局や教職員・学生との間の意見交換の拡充(朝食会等の活用)			濱田理事
5. 危機管理体制の構築			濱田理事
	追加	6. 環境安全に対する取組と体制の強化	岡村理事

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
- 9 人事管理の自由度の拡大			
1. 人事制度のルールモデル提示とオプション化			辰野理事
2. 人事運用の包括化			辰野理事
- 10 世界有数の総合大学にふさわしい病院の強化			
1. 総合大学と社会との接点としての病院機能の強化支援			平尾副学長 西尾理事
2. 病院財政基盤の強化			平尾副学長 西尾理事
3. 保健センターの機能強化を目指した組織的位置づけの検討			西尾理事
- 1 制度的制約の緩和に向けた努力			
1. 資金運用、資産活用、起債、長期借入、寄附税制、投資、費用省令などに関する規制緩和を要望			西尾理事
2. 予算執行の自由度の拡大のための、政府調達、監査体制等の規制緩和を要望			西尾理事
- 2 多様性と総合性とを両立させる予算制度の構築			
1. 総長裁量経費あるいは部局長裁量経費を有効活用するためのルール構築			西尾理事
2. 自律分散系のアクティビティを高く担保できる財務・予算構造の構築			西尾理事
3. 自律分散系の連携・協調を促進・支援できる財務・予算構造の構築			西尾理事
4. 予算運用の柔軟化・包括化			西尾理事
- 3 調達の効率化など教育研究支援予算の執行体制の整備			
1. 東京大学の規模効果を生かした調達の効率化と購入物品・サービスの仕様の見直し			山田理事
	追加	A 組織規模を生かした取組	山田理事
	追加	B UT購買サイト等の充実強化	山田理事
	追加	C 不正経理防止システムとしての活用	山田理事
	追加	D 他大学との協調	山田理事
2. 光熱水量等のコスト・マネジメントシステムの構築	改定	2. 光熱水等のコスト低減	山田理事
	追加	A 光熱水料等のマネージメント	山田理事
	追加	B 省エネルギー対策の充実	山田理事

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
3. 調達の効率化における部局メリットの明確化	改定	3. 調達効果の部局メリットの明確化	山田理事
4. 調達の効率化メリットの捕捉と新財源の積極的な活用 方策の確立			山田理事
- 4 基金(エンダウメント)の確立・発展			
1. 「基金」理念の明確化			高橋理事
2. 目的型寄附の導入			高橋理事
3. 「東大130」の遂行を通じて基金のコアを確立			高橋理事
4. 大規模基金形成に向けての体制整備と活動の推進			高橋理事
- 5 外部資金の獲得支援			
1. 学内の教育研究プランの効率的聴取と整理(対応申請 先など)の実行と、適切な予算化あるいは外部への申請			西尾理事
2. 本学の学術ビジョンに基づく総合的・統合的課題に関 する教育研究プランの組織化・予算化あるいは外部へ の申請の実行			西尾理事
3. 上記の機能を支援する財務戦略室の設置			西尾理事
- 1 三極構造構想実現に向けて			

項目

取扱

担当理事

項目	取扱	2007年度改定案	担当理事
----	----	-----------	------